

向日葵



「青雲之志」

校長 黒谷 厚志

第97号

〒473-0906

愛知県立豊田高等学校特別支援学校

豊田市竹町栄21-1

TEL (0565) 54-0011

三年生の皆さん、保護者の皆さん、御卒業おめでとうござります。希望に胸一杯の卒業生にとって、幾つもの大切な宝物ができた三年間だったと思います。

夏の暑さや冬の寒さに打ち勝つ強い心と身体を養い、優しさとかくまじさを身に付け、今、羽ばたくときがきました。

覚えていますか。慣れない運動で筋肉痛になり、先輩についていくのがやっとだった入学時。宿題や家の手伝いに少し積極的になり、学校帰りに友達といろいろな話ができた二年前。実習先から疲れきって帰宅した一年前。そして、後輩の目標となった今。どの場面でも、家族や仲間、先生がいまいました。決して、一人ではなかったはず。はいよいよ社会人という環境に進

む皆さんの胸中を察すると社会に出て徳を磨き、立派な人物になってやるという気持ちで一杯だと思います。まさに青雲之志がフツフツと力強く、わき出ていることでしょう。

三年間努力してきた自分に自信をもち、大きな志を抱いてこれからも頑張ってほしいと思います。私たちは応援しています。

さて、一・二年生の皆さん。はいよいよ後輩が入学し、それぞれの新たな目標を目指すときがきました。

五つの心をしっかり身に付け、誰かがやってくれるのを待つのではなく、その最初の誰かに自分になれるよう努めてほしいと思います。次なる青雲之志を抱くのは、君たちです。全員が自分の人生を豊に生きる術を手につかみ取ってほしいと思います。共に頑張ろう。

教頭 衛藤 真有

職業自立・社会自立を目標に入学し、その夢をつかんだ皆さんのこれまでの努力は、計り知れませんが。全ては、これからのために蓄えてきたものです。小さくてもいいので目標をもち、達成できたときには自分で自分を褒め、いつまでも感謝の気持ちを忘れない皆さんであり続けてください。

部主事 浅井 正浩

日々の授業や体育祭、文化祭などに真剣に取り組む姿は、見ていても清々しかったです。その姿を見てきた後輩たちも、君たちの思い、豊田高等の伝統をしっかり引き継いでくれることと思います。三年間学んできたことを糧として更に学び続け、社会人として活躍することを期待しています。

「学年目標」

第三学年主任 沖田 香織

覚えていますか。

三年間の学年目標を。

一年生 元気・やる気・勇気

二年生 七転八起

三年生 準備↓実行↓反省↓改善

継続は力なり

社会人になる皆さんに、同じ目標を贈ります。

まずは、社会人一年生。あふれる若さで「元気・やる気・勇気」を実行し、がむしゃらに頑張ってください。

社会人二年生では、準備を意識して行動し、反省しながら、より自分を磨いていってください。くじけない強い心は、この学校で身に付いているはずですよ。

社会人三年生からは、身に付いた力を発揮して、常に目標をもって、永く仕事を続けていってください。「五つの心」をもっている皆さんならできます。

豊田高等の三年間で身に付いた力を自信にして、文化祭で伝えた言葉の大切さを意識して、社会人としての更なる成長を楽しみにしています。

青春の夢を結んだ五十人へ。卒業、おめでとう。

卒業生からのメッセージ

〇三年一組

UB 今まで僕のことを支えてくれたり、教えてくれたりありがとうございました。つらいこともあるけれど乗り越え頑張ってください。

KA 三年間の学校生活でたくさん友達ができ、たくさんの思い出ができました。仲間との思い出を振り返ると元気ができます。

KH けがをしたとき、クラスのみんなや部活の先生から心配されました。けがから復帰ができ、いろいろな人に感謝しています。

KV 三年間しつかり学校生活が送れるか不安でしたが、友達もたくさん作ることができて無事に卒業することができました。

SM つらいことは必ずあります。それでも一人で抱え込まず、誰かに伝えて自分を大切にして最高の学校生活を送ってください！

ST 自分は三年間、忘れ物が多く、先生方には御迷惑をおかけしました。いろいろありましたが、ありがとうございました。

TS この学校で学んだことは、社会人になる上で私たちにとって大切なことです。助けしてくれた先生や家族に感謝しています。

HK 私は、この三年間で、多くの人に助けられました。私が三年間で感じたことは、仲間を大切にすることだと思います。

〇三年四組
KN 父・母・祖父母へ、いつも僕のためにいろいろなことをしてくれてありがとうございました。働いて、恩返しをしていきます。

KY 三年間で頑張ってきたことは部活動です。試合でユニフォームがもらえてとてもうれしかったです。ありがとうございました。

SR サッカー部の先生方、いつも僕のためにたくさん叱ってくれたりありがとうございました。社会人になっても頑張ります。

NK 父母へ、いつも僕を支えてくれてありがとうございます。これまでもいろいろ迷惑をかけましたが立派な社会人になります。

HH この学校に入って部活動で体力を付けてくれたので、よくよかったです。御指導ありがとうございました。

MS 先生へ、いつも近くで応援してください。ありがとうございます。社会人になっても全力で頑張ります。

MT 部活動の先生方へ、いつもシュートのことやレイアップの練習を教えてください。ありがとうございました。

YS この学校に入ってもよかったです。おかげで理想の就職先も決まったので先生たちには感謝しています。



〇三年二組

AY 先生方、ときに叱ってください。ありがとうございました。教えていただいたことを忘れずに社会に出て頑張ります。

OY 父母へ、今まで大変なときに僕のためにいろいろ助けてくれてありがとうございました。これからは私が恩返しします。

KY 友達へ、この三年間でいろいろなことがありました。でも、ここまで頑張れたのはみんなのおかげです。本当にありがとうございます。

SN 私の話を聞いてくれたり、支えてくれたりしてありがとうございました。この先どんなことがあっても頑張ります。

NA 学校生活三年間、つらいことがありましたが、みんなに支えられて、乗り越えてこられました。ありがとうございました。

HH 後輩へ、実習では会社の人に先に元気を挨拶することが大切です。笑顔でコミュニケーションを取ることが大切です。

EK 母へ、あまり助けられなかったけれど、いろいろありますが、これからもよろしく願います。

YS 後輩へ、これからはいろいろな大変なことがありますが、何事にも諦めずにやり遂げるようにしてください。

YT 卒業しても三年生の頑張る姿を忘れずに、これからの学校生活で新しい先輩として後輩の手下になっていってください。

〇三年五組
IS 仲間へ、いつも悩んでいるときに話を聞いてくれてありがとうございました。三年間いろいろなことをして、楽しく過ごしたよ。また遊ぼう！

OT 後輩へ、いつも朝から元気な挨拶をしてくれてありがとうございました。最高学年になっても後輩に優しく教えてあげてください。

KH 私は、親に支えられて三年間学校生活を送ってきました。私が困ったときいつも味方になってくれた親に心から感謝しています。

SD 今まで頑張ってきたのは家族や友達、後輩、先生方のおかげです。今まで本当にありがとうございました。

MS 僕を支えてくれた人たちへ。どんなにつらく苦しいときも僕を励ましてくれたから今の僕がいます。感謝です。

YS 後輩へ、たくさん話ができるとも楽しく過ごせました。これからは苦しいことがあっても頑張ってください。

YM 僕は、豊田高等特別支援学校に入学校して、くじけそうなこともあったけれど、仲間や先生方のおかげで頑張れました。

YH いつも私のことをかわいがったり、優しくしてくれて、ありがとうございます。後輩たちよ、今度は君たちが学校を守るのだ！



〇三年三組

IT 十八年間育ててくれた母さん、ありがとうございました。これからも一人で自立できるまでよろしく願います。

OK 僕は大きな声を出すことが得意です。だからこ厳しい三年間の行事では大きな声を出し、頑張りました。

KY 母へ、十八年間大切に育てていただきありがとうございます。社会人として働き今までの恩返しができるよう頑張ります。

KT 今まで支えてくれた皆さん、私をここまで見守ってくれてありがとうございます。社会人になっても頑張ります。

SS 学校生活は、大変なこともあったけれど楽しい思い出もたくさんありました。よい仲間に出会えて幸せです。みんなありがとうございます！

HR お母さん、十八年間私を育ててくれてありがとうございます。まだ迷惑をかけるかもしれませんが、一生懸命頑張ります。

MA 一、二年のみんなへ。私たちが卒業した後もこの学校の伝統を守っていきましょう。

MM 家族へ、体育祭や文化祭を見に来て応援してくれたり、「頑張ったね」と言ってくれたりしてありがとうございます。

〇三年六組
AT この学校で後輩や仲間に出会えたこと。先生方の愛情が詰まった御指導。たくさん応援してくれた親。感謝しています。

IA 私は、一年生のとき、自信がなくて報告や相談ができませんでした。先生方に支えていただけてできるようになりました。

IR この三年間、つらいこともたくさんありましたが、先生方にたくさん支えていただき本当に感謝しています。

OR 後輩の皆さんへ。この学校は厳しいですが諦めずに頑張れば必ず夢をかなえることができます。ファイト。頑張れ。

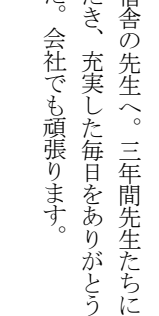
KK ソフトボール部の後輩へ、今まで部活と一緒にやってきて、たくさんの思い出を作りました。これからも頑張ってください。

SR 父と母へ。今まで何かと迷惑をかけてきたけれど、これからは仕事を頑張りと、親孝行できるようにします。ありがとうございます！

TH 一年生の頃は体も心も小さく、三年間学校生活を送れる心配でしたが、母や先生に支えてもらい、頑張りました。

MA 初めは寄宿舎生活で分からないことばかりでしたが、身の回りのことができるようになりまし。感謝しています。

MY 寄宿舎の先生へ。三年間先生たちに支えていただき、充実した毎日がありました。会社でも頑張ります。



第三学年職員より

三年一組 担任 鈴木 修平

心が感じる「ありがとう」、「ごめんさい」の気持ちを、勇気を出して声を出して伝えよう。卒業おめでとう。

三年一組 副担任 水野 裕康

「人生楽ありや苦もあるさ」苦しいどんなことがあっても、最後に笑っていられるように！笑顔でいよう！

三年二組 担任 後藤 弘

青空があれば土砂降りの雨もある。それが人生です。でもやまない雨はありません。雨も上がれば虹も出る！

三年二組 副担任 松島 万里子

三年間、懸命に努力して身に付けたたくさんの力があります。これからの人生を力強く歩んでいってください。

三年三組 担任 堀場 健児

楽しいこともつらいこともたくさんあるけれど、それが人生です。一歩ずつ確実に前に進んでいってください。

三年三組 副担任 片山 太貴

本を読もう。旅行をたくさんしよう。そうやっていろいろなものに触れて感性を磨こう。世界を100%楽しんでください。

三年四組 担任 木本 恵司

社会は決して皆さんの味方とは限りません。いつも笑顔でいることで仲間が増えることしましょう。

三年四組 副担任 加藤 説子

皆さんの明るい挨拶に毎日元気づけられました。就職しても、笑顔を絶やさず、愛される人になってください。

三年五組 担任 野村 康人

聞く耳をもち、現状に満足しない自分でありましょう。助けてくれる人は必ずいます。「ありがとう」を大切に。

三年五組 副担任 梅田 大夢

「経験を大切に」成功も失敗も自分で経験しなければ、分からない。何事にも、挑戦していきましょう。

三年六組 担任 大橋 健太郎

「健康第一」何はともあれ心身ともに健康であれば、少々のことは乗り越えられるものですよ。

三年六組 副担任 村上 恵理

これからは自分で自分を律していかなければなりません。どんなときも笑顔を忘れずに頑張ってください。

三年学年配属 森 基成

まずは自信をもって！社会に出ると大変なことばかりです。困ったときは一人で判断せずに相談しましょう。

三年学年配属 辻 望美

「感謝の心」を忘れずに、「ありがとう」と言える人になってください。言葉の大切さをいつまでも忘れずに。

三年学年配属 鈴木 渉

今まで社会人になるための準備をしてきました。自信をもって一歩を踏み出してください。応援しています。

三年学年配属 日置 雅久

校訓と「五つの心」そして三年間で培った「体力」「気力」「努力」で新しい時代を生き抜いてください。

三年学年配属 松本 淳子

給食の思い出ができましたか。健康に過ごすことは、人生の夢をかなえます。健康は食べ次第で決まります。

養護教諭 大岡 美由紀

この三年間で身に付けた健康的な生活習慣を継続して、元気に活躍してください。ずっと応援しています。

養護教諭 鈴木 美華

社会人は歯が命！きれいな歯と元気な挨拶、そして、にっこり笑顔を忘れずに、毎日頑張りますよ。

在校生からのメッセージ

生徒会長 野本 資喜

御卒業おめでとうございます。皆さんはいつも明るく元気で、優しく教えてくださいました。先輩方に教えてもらったことをしっかりと後輩に伝えていきます。社会人になってもしっかりと目標をもち頑張ってください。

寄宿舎寮長 犬塚 歩

御卒業おめでとうございます。入舎したころ、何も分からない僕たちに優しく寄宿舎のことを教えてくれました。先輩方のように互いに協力し合っていきたいです。ありがとうございます。

卒業生の進路状況

進路指導主事 森 基成

今年度の進路については、五十名全員が就職することができました。ほとんどの生徒が実習を一回で合格することができ、生徒の実態をふまえた事業所への推薦がうまくいったように思います。近年の傾向として製造業への就職が増えてきています。特に仕事の見通しがもちやすいことや多くの先輩が就職していることもあり製造業をイメージする生徒が増え

てきています。

また事業所を訪問する中で職場での卒業生の頑張りが後輩へとつながっていることをひしひしと感じています。社会がどんどん変化していく中で、本校が大事にしている「人として当たり前のことを当たり前に行う」ことのできる生徒の育成がより大切な価値になってくるように思います。

「就職がゴールでなく、スタートである」をモットーにこれからも社会自立を目指し、長く働き続ける中で、一人一人が自分らしい生き方を見つけていけることを教育を目指していきたいと思っています。

各大会 結果報告

●愛びつくバスケットボール東地区大会 男子 第3位 女子 優勝

●FIDバスケットボール大会 男子 優勝 女子 第3位

●第四回全国的障害 特別支援学校高等部 サッカー選手権 第3位



学校行事

持久走大会



二年 稲垣 陽花

私の今年の目標は昨年よりも順位を上げることでした。結果は、目標を達成することができました。とてもうれしかったです。来年は最後の持久走大会です。今まで一番よい走りができるように、今から少しずつ走る練習をしていきたいと思います。

会社見学

一年 杉浦 千景



私は、会社見学で、いろいろな機械や製造過程の仕組み、たくさん作っていることや、様々な製品を作っていることを知りました。また、環境への取組をされていることに驚きました。工場を見学させていただき、働いている人は、力仕事をされているので、私も学校生活で、働くために体力を付けたいと思いました。



学校評価

総務部主任 鷲田 英津子

社会に出て豊かに生きていける力を身に付けられるように、今年度は、分かりやすい授業や生徒が自己認識を深めるための適切な支援を目指し、指導方法の工夫と改善に向けて取り組んできました。

一斉学習の取組は、防災、人権、携帯電話・スマートフォン(SNS等)、読書等の内容で行い、自分自身や身近な人の大切さについて考えました。

危険予知トレーニングでは、タブレット端末研修を生かして職業種目の各教科会で検討した視覚教材を活用しました。引き続き教師間で連携し、生徒が分かる授業を工夫していきます。

また、生徒が学校だよりやPTAだよりを読む取組においては、学校をより深く知るとともに、卒業後に社内報や地域の広報誌を読む意識を高めることができました。年度末の学校評議員会・学校関係者評価委員会にて自己評価報告をさせていただき、御教示を学校運営や教育活動に生かしていきたいと思っています。

